

第4回 (7/30号)

水稻病虫害発生予察の結果について

① 生育状況

生育状況は昨年と同時期と比べ、山間部の大仁地区、田原野・浮橋では早い傾向にあります。その他の地区では、やや遅れ～例年並みの生育状況です。韮山地区ではほとんどの圃場が中干し中でした。長岡地区、大仁地区では、長岡地区の小坂、大仁地区の神島で2mm程度の幼穂が確認されました。幼穂の生育から出穂時期を予測し、穂肥等の管理作業時期の目安にしましょう。

② 病虫害状況

圃場毎に発生状況に差があるものの、どの地区でもウンカ類の発生が確認出来ました。共同防除を行わない圃場では、各々の圃場を確認頂き、周辺圃場と出来るだけ時期を合わせて薬剤散布を検討して下さい。

今回の調査では、カメムシが大仁地区の田原野では確認されましたが、前回調査で、カメムシが確認された浮橋では、防除の効果もありカメムシは確認されませんでした。

【幼穂長と出穂前日数の目安】

出穂前日数	幼穂長
30日	0.2mm
25日	1.5mm
20日	5.0mm

出穂前日数	幼穂長
18日	1.0cm
15日	2.5cm
12日	8.0cm

○NK化成2号及び全農 化成肥料 17-0-17を施用する場合
 1回目 出穂20日前 10kg/10a 2回目 出穂10日前 10kg/10a

※NK化成2号は全農 化成肥料 17-0-17へ変更になりました。

○I B 4号を施用する場合

出穂20日前 20kg/10a

※ナイスワンパワー等一発肥料を施用した方は、穂肥の必要はございません。

殺虫剤

○スタークル粒剤 3kg/10a 3,520円/1袋 (3kg)

時 期：出穂後7～10日後 (穂が傾いた頃)

備 考：山間地のカメムシ対策に！

○トレボン粉剤DL 3～4kg/10a 1,350円/1袋 (3kg)

時 期：収穫7日前まで

備 考：ウンカ類、イナゴ類、カメムシ類

※商品の価格は全て税込表示です。

問い合わせ：韮山営農経済センター 勝又 055-949-0055

※JAふじ伊豆のホームページでも確認頂けます。

※FM伊豆の国でも朝・昼放送を開始しました。